

個人情報流出に関する対応

個人情報流出に関する対応とこれまでのお知らせについて

発行日：2009年1月7日

弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフトである"Share"ネットワーク上で検索及び入手可能な状態であることに関しまして、ご関係の皆様方には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

本件につきまして、このページにてこれまでの経緯を掲載いたしますとともに、今後お知らせすべき事象が発生した場合にも、こちらにてご報告させていただきます。

以上

これまでのお知らせ

2010年01月04日 [個人情報流出に関するお問い合わせ窓口変更のお知らせ](#)

2009年09月28日 [弊社著作物を侵害した容疑者の起訴について](#)

2009年07月30日 [弊社著作物を侵害した容疑者の逮捕について](#)

2009年04月30日 [個人情報流出に関するお問い合わせ窓口開設 受付体制変更のお知らせ](#)

2009年03月13日 [個人情報流出に関する対応状況お知らせ](#)

2009年01月08日 [神奈川県授業料徴収システム関連情報流出の範囲拡大について](#)

2008年11月20日 [個人情報流出に関する追跡調査ならびに途中経過のお知らせ](#)

2008年11月17日 [個人情報流出に関するお問い合わせ窓口開設のお知らせ](#)

2008年11月13日 [お客様情報流出に関するお詫びとお知らせ](#)

ニュース

個人情報流出に関するお問い合わせ窓口変更のお知らせ

2010年1月4日

個人情報流出に関するお問い合わせ窓口変更のお知らせ

弊社では、1月4日より、下記のとおりお問い合わせ窓口を変更しますので、お知らせいたします。

ダイヤルIBMお客様相談センター（1月4日より）

フリーダイヤル：0120-04-1992

開設時間：9時～18時（土曜、日曜、祝日、12月30日～1月3日を除く）

なお、神奈川県教育委員会様や弊社から、対象となってしまった皆様に銀行口座についてのお問い合わせなどは、一切行っておりません。また、不審なダイレクトメールや勧誘の電話などには、充分ご注意くださいよう、重ねてお願い申し上げます。

以上

関連リンク：

お客様情報流出に関するお詫びとお知らせ

ニュース

弊社著作物を侵害した容疑者の起訴について

2009年9月28日

弊社著作物を侵害した容疑者の起訴について

去る7月30日、ファイル共有ソフト“Share(シェア)”のネットワーク上に弊社の著作物を放流したとみられる人物が、著作権法違反の容疑で、警視庁により逮捕されました。このほど、8月19日に当該容疑者が東京地検に略式起訴され、処分が確定した旨、同庁から通知がありましたので、お知らせいたします。

弊社としては、引き続き被害の拡大防止ならび情報管理の徹底を図って参ります。

以上

ニュース

弊社著作物を侵害した容疑者の逮捕について

2009年7月30日

弊社著作物を侵害した容疑者の逮捕について

7月29日、警視庁は、ファイル共有ソフト“Share(シェア)”のネットワーク上に弊社の著作物を放流したとみられる人物を著作権法違反の容疑で逮捕しました。

弊社では、神奈川県教育委員会様から受託していた授業料徴収システム関連の一部の資料が“Share”ならびにファイル共有ソフト“Winny(ウィニー)”のネットワーク上で検索及び入手可能な状態となったことに対して、その解決に向けて鋭意努力してまいりました。

今回、ネットワーク上で検索及び入手可能となった情報に個人情報とともに弊社の著作物が含まれていたことから、同容疑での逮捕に至りました。弊社では、必要に応じて当局の捜査に協力していくとともに、引き続き被害の拡大防止に努めてまいります。

以上

ニュース

個人情報流出に関するお問い合わせ窓口 受付体制変更のお知らせ

2009年4月30日

個人情報流出に関するお問い合わせ窓口開設 受付体制変更のお知らせ

弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフトのネットワーク上で検索及び入手可能な状態となったことに関しまして、ご関係の皆様方には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

弊社では、5月1日より、下記のとおりお問い合わせ窓口の受付体制を変更しますので、お知らせいたします。

IBMお客様専用相談窓口：(5月1日より)

フリーダイヤル：0120-04-1995

開設時間：9時～18時(土曜、日曜、祝日、12月30日～1月3日を除く)

更新情報

弊社では、2010年1月4日より、下記のとおりお問い合わせ窓口を変更いたしました。

ダイヤルIBMお客様相談センター(2010年1月4日より)

フリーダイヤル：0120-04-1992

開設時間：9時～18時(土曜、日曜、祝日、12月30日～1月3日を除く)

* 詳細は、2010年1月4日付けのニュースをご参照ください。

なお、神奈川県教育委員会様や弊社から、対象となってしまった皆様に銀行口座についてのお問い合わせなどは、一切行っておりません。また、不審なダイレクトメールや勧誘の電話などには、充分ご注意ください。重ねてお願い申し上げます。

以上

関連リンク：

お客様情報流出に関するお詫びとお知らせ

ニュース

個人情報流出に関する対応状況お知らせ

2009年3月13日

個人情報流出に関する対応状況お知らせ

弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフトである"Share"ならびに"Winny"のネットワーク上で検索及び入手可能な状態となったことに関しまして、ご関係の皆様方には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

2008年11月以降の調査と対応により、流出した情報の削除と情報拡散の阻止を図って参りましたが、その状況について以下のようにお知らせ致します。

[流出した情報の削除の進捗]

1. 2008年11月に"Share"ネットワーク上に流出した約2000名の個人情報を含むファイルについて、"Share"ネットワーク上でダウンロード可能にしているユーザーを特定できる情報を収集し、該当するインターネットサービスプロバイダー(ISP)に協力を要請して、当該ユーザーにファイルの削除を要請して参りました。この結果、2009年2月末時点で、ダウンロード可能としていた全ユーザーのほとんどが当該ファイルを削除いただき、情報の拡散が回避されつつあることを確認しております。

2. 本年1月に"Winny"ネットワーク上に流出した約11万名の個人情報を含むファイルについては、継続的な観測及び技術的な措置の結果から、ダウンロード可能にしていると思われるユーザーは存在するものの、ファイルとして完全にダウンロードすることはきわめて難しい状態であることを確認いたしております。なお、Winnyでダウンロード可能にしているユーザーに対しては、上述の"Share"のケースと同様に、ファイルの削除等を要請していきます。

今後"Share"ならびに"Winny"のネットワーク上を継続して観測し、該当の個人情報が含まれるファイルの検索及び入手が実質的に不可能となるまで対処していきます。

[情報の放流者に対する法的措置]

本件の起因となった弊社業務委託先社員がウィルス感染により流出させた情報を取得して意図的に情報の拡散を図ったと見られる人物に関して、昨年12月より該当のISPに対して、発信者情報の開示請求を要請して参りましたが、プロバイダー責任制限法に規定された発信者保護の観点から、任意の開示にいたりませんでした。このため、弊社は去る2月9日に、東京地方裁判所に当該プロバイダーに対しての「発信者情報の開示」の仮処分の申し立てを行い、2月26日当該仮処分の発令を得るに至りました。

現行のプロバイダー責任制限法のもとで、「発信者情報の開示」が仮処分の段階で認められたことは、今回がおそらく初めてのケースであると思われます。

更に3月5日、弊社は当該人物を相手方として、東京地方裁判所に対して「情報の再発信の禁止」の仮処分の申し立てを行い、翌6日に当該仮処分の発令を得ました。

既に当該人物に対して裁判所から仮処分の通知がなされており、弊社は当該人物の対応を注意深く見極めて参ります。

本件は弊社から経済産業省にも報告を実施しております。また、ウィルスなどが介在して不正に取得された個人情報を意図的に拡散させる行為に対する法整備や規制強化を関係省庁に求める活動も併行して実施してまいり所存です。

引き続き、弊社として最善の対策を実施してまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上

プレスリリース

神奈川県授業料徴収システム関連情報流出の範囲拡大について

2009年1月8日

日本アイ・ビー・エム株式会社

神奈川県授業料徴収システム関連情報流出の範囲拡大について

日本IBM(本社:東京都港区、社長:橋本孝之、NYSE:IBM)は、弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた、神奈川県授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフトWinny(ウィニー)空間で検索及び入手可能な状態であることを確認いたしました。弊社では、昨年11月13日に、平成18年度在籍生徒様延べ約2,000人分に関する口座情報等を含む個人情報がファイル共有ソフトShare空間で検索及び入手可能な状態であることを公表しましたが、今回Winny空間で検索及び入手可能となった資料には、平成18年度在籍生徒様延べ約11万人分に関する口座情報等を含む個人情報が含まれます。

これらの情報は当該システム開発に関わる弊社業務委託先社員所有のPCに含まれていたもので、弊社では当該PCが業務用から私用に転用された後ファイル交換ソフトであるWinnyが導入されかつウイルスに感染していたことを確認していました。弊社では、本件発覚以来、Winnyネットワーク上を継続して監視し、当該システム開発に関わるデータが存在しないことを確認してきました。また、Share空間への情報公開を図ったとみられる人物の特定と検索及び入手可能となったデータの削除に向けて、該当するインターネットサービスプロバイダーへ協力を要請するなどの対策を講じてきました。かかる状況下で、昨日、Winny空間上で当該11万人分の個人情報が含まれたデータを初めて検知しました。

このような事態を招き、ご関係の皆様にご多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

弊社では、業務委託先における情報管理の徹底を一層強化し、再発防止に努めて参ります。また、引き続き、情報公開を図ったとみられる人物の特定ならびに検索及び入手可能となったデータの削除に努めていきます。

以上

* 2008年11月13日発表の報道資料はこちらです:
<http://www.ibm.com/jp/press/2008/11/1303.html>

ニュース

個人情報流出に関する追跡調査ならびに途中経過のお知らせ

2008年11月20日

個人情報流出に関する追跡調査ならびに途中経過のお知らせ

弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフトである"Share"ネットワーク上で検索及び入手可能な状態であることに関しまして、ご関係の皆様方には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

その後の弊社の調査と対応に関しまして、以下のようにお知らせ致します。

1. 本件において"Share"ネットワークへの情報公開を図ったとみられる人物の特定に結びつく重要情報を入手しましたので、該当するインターネットサービスプロバイダー(ISP)に協力を要請していきます。
2. 本件における"Share"ネットワークへの意図的と推察される情報公開行為に関し、刑事事件化も視野に入れて神奈川県警察との協議を開始しました。
3. "Share"ネットワーク上で検索及び入手可能な状態にあるデータを削除する方法を確認しましたので、現在その実施計画に着手しつつあります。

情報の流出およびそのおそれが確認された皆様には、神奈川県教育委員会様と弊社から書面によるお詫びとお知らせを順次送付させていただきます。

引き続き弊社として最善の対策を実施してまいりますので、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

以上

ニュース

個人情報流出に関するお問い合わせ窓口開設のお知らせ

2008年11月17日

個人情報流出に関するお問い合わせ窓口開設のお知らせ

弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフトのネットワーク上で検索及び入手可能な状態であることに関しまして、ご関係の皆様方には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

弊社では、下記のとおりお問い合わせ窓口を開設しましたので、お知らせ致します。

IBMお客様専用相談窓口：

フリーダイヤル：0120-04-1995

開設時間：9時～20時（土曜・日曜・祝日含む）

更新情報

弊社では、2010年1月4日より、下記のとおりお問い合わせ窓口を変更いたしました。

ダイヤルIBMお客様相談センター（2010年1月4日より）

フリーダイヤル：0120-04-1992

開設時間：9時～18時（土曜、日曜、祝日、12月30日～1月3日を除く）

* 詳細は、2010年1月4日付けのニュースをご参照ください。

なお、神奈川県教育委員会様や弊社から、対象となってしまった皆様に銀行口座についてのお問い合わせなどは、一切行っておりません。また、不審なダイレクトメールや勧誘の電話などには、充分ご注意くださいませう、お願い申し上げます。

以上

関連リンク：

お客様情報流出に関するお詫びとお知らせ

プレスリリース

お客様情報流出に関するお詫びとお知らせ

2008年11月13日

お客様情報流出に関するお詫びとお知らせ

日本IBM(本社:東京都港区、社長兼会長:大歳卓麻)は、弊社が神奈川県教育委員会様から受託していた、神奈川県授業料徴収システム関連の一部の資料が、ファイル共有ソフト"Share"空間で検索及び入手可能な状態であることを確認いたしました。当該資料の中には、平成18年度在籍生徒様延べ約2,000人分に関する口座情報等を含む個人情報が含まれます。

これらの情報は当該システム開発に関わる弊社業務委託先社員所有のPCに含まれていたもので、弊社では、当該PCに在籍生徒約11万人に及ぶ個人情報を含むシステム関連情報が残存していたこと、ファイル交換ソフトであるWinnyが導入されかつウイルスに感染していたことを確認しました。弊社では、これまでWinnyネットワーク上の監視を継続してきましたが、当該PCに保存されていた当該システム開発に関わるデータの存在は確認されておりました。このたび、神奈川県教育委員会様からの連絡を受けて調査し、Share空間上にこれら情報の存在を確認いたしました。

このような事態を招き、ご関係の皆様にご多大なご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

弊社では、今後、ご迷惑をおかけした皆様に対し個別にご連絡し、お詫び申し上げるとともに、業務委託先における情報管理の徹底を一層強化し、再発防止に努めて参ります。

また、引き続き、捜査機関への要請を続けていきます。

以上

<神奈川県教育委員会様: 授業料徴収システム関連情報についての相談窓口>

こちらをご参照ください:

http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/ed_zaimu/ryushutu/osirase/index.html

<日本IBM: 個人情報流出に関するお問い合わせ窓口>

こちらをご参照ください:

<http://www.ibm.com/jp/news/2008/11/1701.html>
